

令和 8 年 1 月 11 日

ハタチの記念式典

キッセイ文化ホール

令和 8 年 松本市ハタチの記念式典

主催 松本市・松本市教育委員会



梓川地区の皆さん

梓川公民館報

梓川の 世帯数・人口

世帯数	4,839 戸
人口	11,869 人
男	5,909 人
女	5,960 人

(令和 8 年 1.1 現在)



上大妻公民館落語会

11月16日、上大妻集落センターで「まつかわ落語会・風まんだら」による落語会が開催されました。

会議室内に設えた高座は、落語家と観客との距離が近く、終始笑いと感じが交互に起こる温かな雰囲気となりました。落語家の声色を自在に操り、老若男女から小動物までを演じ分ける語り口が、観客を物語の世界に引き込みました。

まつかわ落語会の稽古は定例会で互いに披露し合う形式で行われ、立ち上げ期には古今亭圓菊の指導を受けていたとのこと。

メンバーは「落語は人生の縮図であり、喜怒哀楽の豊かなこと。」



▶越前屋きく代の高座

さが魅力、初めての人にも気軽に楽しんでほしい」と話していました。



▶断家の皆さん
左から清流亭かじか、今昔亭うさぎ、善亭穴太、越前屋きく代

八景山大橋

県道278号線と国道158号を結ぶ新たな橋の名前が八景山大橋に決定しました。

県道は2013年に岩盤崩落が発生してから通行止めが続いています。

橋の工事は令和8年度の完成に向けて進んでいます。国道との接続には周辺道路の整備が必要になり開通日時は未定とのこと。

橋が開通すれば県道の交通量が増えると思われますが、八景山地区は道路幅が狭く大

型バス等のすれ違いが困難であるため、通行には十分注意が必要になりそうです。



▶工事が進む八景山大橋
(橋長179m・道路幅9.5m)



▶岩盤崩落時の様子
(2013年発生当時)

第39回梓川文化祭

梓秋祭

11月9日(日)、梓川公民館・梓川福祉センターで第39回梓川文化祭が開催され多くの来場者でにぎわいました。

芸能祭

午前中に梓川福祉センターで芸能祭が開催され、6団体が出演し、ダンスや楽しい歌などさまざまなステージで楽しませてくれました。最後に出演した梓川中学校吹奏楽部は3年生が引退して1、2年生だけでの初めての演奏でしたが、堂々とした演奏とダンスパフォーマンスが披露されました。観客席からは、演目ごとに温かい拍手や手拍子が送られ、アンコールの声がかかるほど盛り上がるステージもありました。

音楽祭

午後からは梓川公民館で音楽祭が開催され、たて琴の会、MJQ、エンジェルズグレイス、コールアカデミアの4団体による演奏や、コーラスなどが披露されました。エンジェルズハーブの優しい音色や、



吹奏楽部1、2年生の初めてのステージ



初出演のMJQ (松本ジャズクインテット)

しつとりしたJAZZの演奏など、楽しくリラックスした時を過ごしました。

イベント

公民館駐車場では、地元の野菜や果物、温かい軽食、三重御浜町のみかんなどが販売されており、あいにくの小雨模様でしたが多くの人が買い求めていました。消防車とパトカーの乗車体験&撮影会も行われ、実際にパトカーや消防車の運転席に乗った子どもたちの歓声が響いていました。バルーンアートの体験では、最初は風船を上手にひねるのが難しかったですが、かわいい犬やカッコいい剣がでさあがるとみんな大喜びで楽しい体験ができました。



▲バルーンアート体験教室



▲温かい具だくさんみそ汁の配食

美術展

11月7日(金)から10日(月)まで梓川アカデミア館で開催され、期間中に約340人が来場しました。梓川地区で活動する12団体から、絵画、短歌、書、工芸作品など約450点が展示されました。来場者からは「素敵な作品が多く、年1回の展示だけではもったいない」との声がありました。



▲個人出展の小沢さん・長崎さん



▲SCC松本校



▲丸田展の会



▲木彫&ボタニカルアート